



Abstract of Patent Publication (unexamined) No. 2000215234

Publication No (unexamined) No. 2000215234

Date of publication of application: 04.08.2000

Application number: 11014923

Date of filing: 22.01.1999

Title of invention: Method and Device for Providing Goods Catalog Information, and Storage Medium Storing Goods Catalog Information Providing Program

Applicant: NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE CORP (NTT)

Inventor: AIHARA RISA

WADA HISASHI

TERAKI OSAMU

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a method and device for providing goods catalog information, and storage medium storing goods catalog information providing program by which recipients can have an opportunity to "select goods" with their own will.

CONSTITUTION: The previously stored goods information and catalog layout information are presented to client terminal A (S1) and the information on a reference permitted person capable of referring to the goods information, catalog information and catalog is acquired (S2). On the basis of the goods information and catalog layout information acquired from that client terminal A, the electronic catalog information to be presented to the reference permitted person is prepared (S3). Information on location of the electronic catalog information is transmitted based on the information on a reference permitted person via communication networks.

This is an English translation of ABSTRACT OF JAPANESE PATENT PUBLICATION (unexamined) NO. 2000215234 translated by Tomoko Ishii.

DATE: *April 17, 2001*

NAME: *Tomoko Ishii*

FAÇADE ESAKA BLDG. 23-43, ESAKACHO 1CHOME, SUITA OSAKA, JAPAN

SIGNATURE



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-215234

(P2000-215234A)

(43)公開日 平成12年8月4日(2000.8.4)

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーマコード(参考)

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/21

3 3 0

5 B 0 4 9

審査請求 有 請求項の数9 O L (全 18 頁)

(21)出願番号 特願平11-14923

(22)出願日 平成11年1月22日(1999.1.22)

(71)出願人 000004226

日本電信電話株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番1号

(72)発明者 粟飯原 理咲

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内

(72)発明者 和田 久

東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
電信電話株式会社内

(74)代理人 100070150

弁理士 伊東 忠彦

最終頁に続く

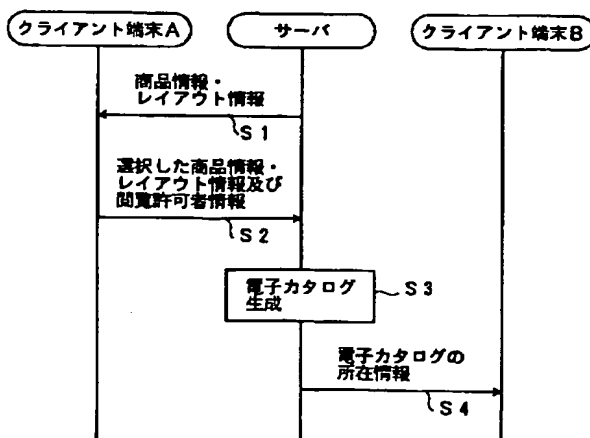
(54)【発明の名称】 商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体

(57)【要約】

【課題】 受取主が自らの意思で「商品を選択する」機会を得ることが可能な商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体を提供する。

【解決手段】 本発明は、クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、クライアント端末から贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得し、クライアント端末から取得した贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成し、通信ネットワークを介して電子カタログ情報の所在情報を閲覧許可者情報に基づいて送信する。

本発明の原理を説明するための図



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワークを介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供方法において、

クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、前記クライアント端末から贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得し、前記クライアント端末から取得した前記贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、前記閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成し、前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を前記閲覧許可者情報に基づいて送信することを特徴とする商品カタログ情報提供方法。

【請求項 2】 前記クライアント端末から前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けて蓄積しておき、前記電子カタログ情報の閲覧許可クライアント端末から商品注文情報を受信して、該商品注文情報と前記支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う請求項 1 記載の商品カタログ情報提供方法。

【請求項 3】 認証用の ID または、パスワードを生成し、前記クライアント端末から認証メッセージを受信し、前記認証用の ID または前記パスワード及び前記認証メッセージを前記電子カタログ情報と対応付けて蓄積し、前記閲覧許可クライアント端末から ID または、パスワード及び認証メッセージを受信した際に、蓄積されている前記 ID または、前記パスワード及び前記認証メッセージと比較して一致する場合には、前記電子カタログ情報の閲覧を許可する請求項 1 及び 2 記載の商品カタログ情報提供方法。

【請求項 4】 通信ネットワークを介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供装置であって、予め商品情報及びカタログレイアウト情報を蓄積しておく記憶手段と、クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、該クライアント端末から選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得する選択情報送受信手段と、前記選択情報送受信手段で取得した前記選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、前記閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成するカタログ生成手段と、

前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を前記閲覧許可者情報に基づいて送信するカタログ所在情報送信手段とを有することを特徴とする商品カタログ情報提供装置。

【請求項 5】 前記クライアント端末から前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けて蓄積するカタログ情報蓄積手段と、前記電子カタログ情報の閲覧許可クライアント端末から商品注文情報を受信して、該商品注文情報と前記支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う注文処理手段とを更に有する請求項 4 記載の商品カタログ情報提供装置。

【請求項 6】 認証用の ID または、パスワードを生成する ID 生成手段と、前記クライアント端末から認証メッセージを受信する認証メッセージ受信手段と、前記認証用の ID または前記パスワード及び前記認証メッセージを前記電子カタログ情報と対応付けて蓄積する認証情報蓄積手段と、前記閲覧許可クライアント端末から ID または、パスワード及び認証メッセージを受信する認証要求受信手段と、前記認証要求受信手段で受信した前記 ID または、前記パスワード及び認証メッセージと、前記認証情報蓄積手段に蓄積されている前記 ID または、前記パスワード及び前記認証メッセージと比較して一致する場合には、前記電子カタログ情報の閲覧を許可する認証手段とを更に有する請求項 4 及び 5 記載の商品カタログ情報提供装置。

【請求項 7】 通信ネットワークを介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体であって、クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、該クライアント端末から贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得させる選択情報送受信プロセスと、前記選択情報送受信プロセスで取得した前記贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、前記閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成するカタログ生成プロセスと、前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を前記閲覧許可者情報に基づいて送信させるカタログ所在情報送信プロセスとを有することを特徴とする商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 8】 前記クライアント端末から前記通信ネットワークを介して前記電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けてカタログ記憶手段に格納させるカタログ情報格納プロセスと、

前記電子カタログ情報の閲覧許可クライアント端末から商品注文情報を受信させて、該商品注文情報と前記支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う注文処理プロセスとを更に有する請求項 7 記載の商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体。

【請求項 9】 認証用の ID または、パスワードを生成する ID 生成プロセスと、
前記クライアント端末から認証メッセージを受信させる認証メッセージ受信プロセスと、
前記認証用の ID または前記パスワード及び前記認証メッセージを前記電子カタログ情報と対応付けて認証情報記憶手段に格納する認証情報格納プロセスと、
前記閲覧許可クライアント端末から ID または、パスワード及び認証メッセージを受信させる認証要求受信プロセスと、
前記認証要求受信プロセスで受信された前記 ID または、前記パスワード及び認証メッセージと、前記認証情報記憶手段に蓄積されている前記 ID または、前記パスワード及び前記認証メッセージと比較して一致する場合には、前記電子カタログ情報の閲覧を許可する認証プロセスとを更に有する請求項 7 及び 8 記載の商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体に係り、特に、インターネット上でのオンラインショッピングシステムにおいて、贈答主が受取主に対してギフトを送付する場合における、商品注文カタログの自動生成と注文処理を行うための商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】図 24 は、従来のショッピングの例を示す。従来のショッピングにおいては、贈答主が受取主に対してギフトを送ろうとした場合、以下のような方法を経て注文・配送が行われる。まず、贈答主はギフトトップに電話等により商品カタログを請求してそれを受領した後、贈答希望商品の指定、支払方法の指定または、商品代金の支払及び商品配送先の指定をギフトショップに対して行う。

【0003】これにより、ギフトショップ側では、贈答主の決定に従い、商品の注文処理及び受取主に対しての配送処理を行う。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来の方法では、図 24 に示すように受取主は「商品を選択する」機会が与えられず、贈答主が決定した商品を受け取るのみである。このように、従来の方法では、贈答主が受取主に対してギフトを送付する場合、贈答主が予め送付する商品を決める必要があり、このため、受取主は送付される商品を選択することが不可能である。また、カタログのやりとりや商品注文がオンラインでないため、手続が複雑で手間と時間を要している。

【0005】本発明は、上記の点に鑑みなされたもので、通信ネットワークを介して受取主が自らの意思で「商品を選択する」機会を得ることが可能な商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体を提供することを目的とする。また、本発明の目的は、贈答主が商品注文カタログの作成時に支払者情報及び決済情報を付加することにより、作成された時点で商品券的価値を有した商品注文カタログを受取主に対して提供することが可能な商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体を提供することである。

【0006】また、本発明の更なる目的は、贈答主が指定した受取主以外にカタログ情報が漏洩することを防ぐため、事業者が受取主に対して付与する ID、パスワードといった認証情報に加え、贈答主の受取主に対するメッセージなど、贈答主と受取主との間のユニークな情報を認証情報にすることでセキュリティの強化を図ることが可能な商品カタログ情報提供方法及び装置及び商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体を提供することである。

【0007】

【課題を解決するための手段】図 1 は、本発明の原理を説明するための図である。本発明（請求項 1）は、通信ネットワークを介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供方法において、クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し（ステップ 1）、クライアント端末から贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得し（ステップ 2）、クライアント端末から取得した、贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成し（ステップ 3）、通信ネットワークを介して電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を閲覧許可者情報に基づいて送信する（ステップ 4）。

【0008】本発明（請求項 2）は、クライアント端末から通信ネットワークを介して電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けて蓄積しておき、電子カタログ情報の閲

覧許可クライアント端末から商品注文情報を受信して、該商品注文情報と支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う。

【0009】本発明（請求項3）は、認証用のIDまたは、パスワードを生成し、クライアント端末から認証メッセージを受信し、認証用のIDまたはパスワード及び認証メッセージを電子カタログ情報と対応付けて蓄積し、閲覧許可クライアント端末からIDまたは、パスワード及び認証メッセージを受信した際に、蓄積されているIDまたは、パスワード及び認証メッセージと比較して一致する場合には、電子カタログ情報の閲覧を許可する。

【0010】図2は、本発明の原理構成図である。本発明（請求項4）は、通信ネットワークを介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供装置であって、予め商品情報及びカタログレイアウト情報を蓄積しておく記憶手段1と、クライアント端末Aに対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、該クライアント端末Aから選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得する選択情報送受信手段2と、選択情報送受信手段2で取得した選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末Bへ提示するための電子カタログ情報を生成するカタログ生成手段3と、通信ネットワークを介して電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を閲覧許可者情報に基づいて送信するカタログ所在情報送信手段4とを有する。

【0011】本発明（請求項5）は、クライアント端末Aから通信ネットワークを介して電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けて蓄積するカタログ情報蓄積手段と、電子カタログ情報の閲覧許可クライアント端末Bから商品注文情報を受信して、該商品注文情報と支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う注文処理手段とを更に有する。

【0012】本発明（請求項6）は、認証用のIDまたは、パスワードを生成するID生成手段と、クライアント端末Aから認証メッセージを受信する認証メッセージ受信手段と、認証用のIDまたはパスワード及び認証メッセージを電子カタログ情報と対応付けて蓄積する認証情報蓄積手段と、閲覧許可クライアント端末BからIDまたは、パスワード及び認証メッセージを受信する認証要求受信手段と、認証要求受信手段で受信したIDまたは、パスワード及び認証メッセージと、認証情報蓄積手段に蓄積されているIDまたは、パスワード及び認証メッセージと比較して一致する場合には、電子カタログ情報の閲覧を許可する認証手段とを更に有する。

【0013】本発明（請求項7）は、通信ネットワーク

を介して電子カタログ情報を提供するための商品カタログ情報提供プログラムを格納した記憶媒体であって、クライアント端末に対して予め蓄積されている商品情報及びカタログレイアウト情報を提示し、該クライアント端末から贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報及び、カタログを閲覧することが可能な閲覧許可者情報を取得させる選択情報送受信プロセスと、選択情報送受信プロセスで取得した贈答主により選択された商品情報及びカタログレイアウト情報に基づいて、閲覧許可者情報に記載されたクライアント端末へ提示するための電子カタログ情報を生成するカタログ生成プロセスと、通信ネットワークを介して電子カタログ情報の所在情報及びカタログアクセス時の認証情報を閲覧許可者情報に基づいて送信させるカタログ所在情報送信プロセスとを有する。

【0014】本発明（請求項8）は、クライアント端末から通信ネットワークを介して電子カタログ情報上に掲載される商品の支払者情報を受信して、該電子カタログ情報と対応付けてカタログ記憶手段に格納させるカタログ情報格納プロセスと、電子カタログ情報の閲覧許可クライアント端末から商品注文情報を受信させて、該商品注文情報と支払者情報に基づいて商品注文に関わる情報の注文処理を行う注文処理プロセスとを更に有する。

【0015】本発明（請求項9）は、認証用のIDまたは、パスワードを生成するID生成プロセスと、クライアント端末から認証メッセージを受信させる認証メッセージ受信プロセスと、認証用のIDまたはパスワード及び認証メッセージを電子カタログ情報と対応付けて認証情報記憶手段に格納する認証情報格納プロセスと、閲覧許可クライアント端末からIDまたは、パスワード及び認証メッセージを受信させる認証要求受信プロセスと、認証要求受信プロセスで受信されたIDまたは、パスワード及び認証メッセージと、認証情報記憶手段に蓄積されているIDまたは、パスワード及び認証メッセージと比較して一致する場合には、電子カタログ情報の閲覧を許可する認証プロセスとを更に有する。

【0016】上記のように、本発明は、図3に示すように、贈答主がオンラインショッピングモール上の商品をブラウズしながら、1個乃至複数の商品をカタログ作成用を選択し、商品カタログ作成システムにより、ウェブ上に贈答主が選択した商品からなるオリジナルな商品注文カタログが自動生成される。これを受取主が当該カタログをウェブ上で閲覧し、受取を希望する商品を選択する。これにより、受取主は自らの意思で商品を選択する機会を取得することが可能となる。

【0017】さらに、本発明は、贈答主がカタログ生成時において、予め支払者情報を入力し、支払予約を行い、自動生成されたカタログには、決済を行うためのユニークなIDが裏情報として付与される。受取主がウェブ上のカタログから受取希望商品を決定した時点でカタ

ログの裏情報に従い、贈答主に対して自動的に支払要求が行われる。このように、贈答主が商品注文カタログの生成時に支払者情報及び決済情報を付加することにより、作成された時点で商品券的価値を有した商品注文カタログを受取主に対して提供することが可能となり、既に支払が予約された商品注文カタログをウェブ上で提供することが可能となる。

【0018】

【発明の実施の形態】図4は、本発明のシステム構成を示す。同図に示すシステムは、贈答主端末100、サーバ200及び受取主端末300から構成され、各々がインターネットにより接続されているものとする。贈答主端末100は、サーバ200から取得した商品情報からカタログを生成するための商品情報を指定するカタログ掲載商品指定部110、指定された商品のレイアウトを指定するカタログレイアウト情報指定部120、贈答主（支払者）の情報を入力する支払者情報入力部130、受取主の情報を入力する受取者情報入力部140から構成され、これらは、キーボードやマウス等の入力デバイスにより構成される。

【0019】サーバ200は、カタログの生成に必要な商品情報を蓄積する商品情報蓄積部210、カタログレイアウト情報を蓄積するカタログレイアウト情報蓄積部220、カタログの自動生成を行う商品注文カタログ生成／表示部230、カタログの生成情報を蓄積するカタログ生成情報蓄積部240、顧客情報を蓄積する顧客情報蓄積部250、生成されたカタログの閲覧方法を受取主端末300に通知するカタログ閲覧方法通知部260、カタログにアクセスする際に必要となるカタログアクセス時認証部270、受取主端末300から指定されたタイミングで注文処理を行う注文処理部280、一連の注文情報を蓄積する注文情報蓄積部290から構成される。

【0020】受取主端末300は、サーバ200にアクセスし、提示されたカタログから希望する商品を選択する受取希望商品指定部310を有する。上記における構成の一連の動作を説明する。図5は、本発明の一連の動作を示すシーケンスチャートである。

ステップ101）サーバ200において、予め商品情報を商品情報蓄積部210に、カタログレイアウト情報をカタログレイアウト情報蓄積部220に蓄積しておく。

【0021】ステップ102）贈答主端末100からサーバ200にアクセスする。

ステップ103）サーバ200から提供された商品情報を贈答主端末100上にL個表示する。

ステップ104）贈答主は、贈答主端末100に表示された商品情報L個の中からカタログ掲載用の商品情報をカタログ掲載商品指定部110からM個（ $L \geq M$ ）選択すると共に、カタログレイアウト情報指定部120、

支払者情報入力部130、受取者情報入力部140からそれぞれレイアウト情報、支払者情報、受取者情報といったカタログ生成の要素となるカタログ生成要素を選択・入力し、支払予約を行う。

【0022】ステップ105）サーバ200は、贈答主端末100から入力されたカタログ掲載用の商品情報及びカタログ生成要素を取得すると、カタログ生成情報蓄積部240と顧客情報蓄積部250にそれらの情報を格納し、商品注文カタログ生成／表示部230において、選択されたM個の商品からなる受取主専用の商品注文カタログをウェブ上に自動作成する。

【0023】ステップ106）サーバ200は、カタログ閲覧方法通知部260から生成された商品注文カタログの閲覧方法を贈答主から指定された受取主端末300に通知する。

ステップ107）これにより、受取主端末300からサーバ200のカタログにアクセスする。

【0024】ステップ108）サーバ200は、受取主端末300からアクセスされると、当該受取主端末300に対して、カタログアクセス時認証部270において、認証を行う。

ステップ109）認証された場合には、サーバ200から受取主端末300に対してカタログの表示を行う。

【0025】ステップ110）これにより、受取主端末300は、受取希望商品指定部310より表示されたカタログの中から希望する商品をN個選択する（ $L \geq M \geq N$ ）。

ステップ111）受取主端末300からの入力に基づいて、サーバ200は、N個の商品情報に対する注文処理を行う。

【0026】ステップ112）サーバ200は、贈答主端末100に対して支払要求を行う。なお、このとき、贈答主は支払うか支払わないかの選択を行うことも可能である。

ステップ113）贈答主は、支払要求に基づいて、N個の商品に対する支払を事業者に対して行う。

【0027】ステップ114）事業者は、受取主に対して希望した商品の配送を行う。

【0028】

【実施例】以下、図面と共に本発明の実施例を説明する。図6は、本発明の一実施例のシステム構成を示す。同図に示すシステムは、贈答主端末であるクライアント端末A100、オンラインショッピングセンタ装置であるサーバ200、受取主端末であるクライアント端末B300及びインターネット400より構成される。同図において、図4と同一構成部分には同一符号を付与する。

【0029】クライアント端末A100は、WWWブラウザ110、メールソフト120を有し、クライアント端末B300は、同様に、WWWブラウザ310、メー

ルソフト320を有する。サーバ200は、メモリ201、通信制御装置202、表示装置203、入出力装置204、記憶装置205及びCPU206を有する。

【0030】記憶装置205は、商品情報を蓄積する商品情報蓄積データベース210、カタログのレイアウト情報を蓄積するカタログレイアウト情報蓄積データベース220、生成されたカタログの情報を蓄積するカタログ生成情報蓄積データベース240、贈答主及び受取主の情報を蓄積する顧客管理データベース250、注文に関する情報を蓄積する注文管理データベース290を有する。

【0031】CPU206は、商品注文カタログ機能部207を有し、当該商品注文カタログ機能部207は、クライアント端末A100からのカタログに掲載する商品の入力を受け付けるカタログ掲載商品選定受付部231、クライアント端末A100からのカタログレイアウト情報の指定を受け付けるカタログレイアウト情報選定受付部232、クライアント端末A100からの支払者情報の入力を受け付ける支払者情報入力受付部233、クライアント端末A100からの受取者の情報の入力を受け付ける受取者情報入力受付部234、選択・指定されたカタログを生成するための情報に基づいてカタログを生成するカタログ生成部235からなる商品カタログ生成部230と、生成されたカタログの閲覧方法を通知するカタログ閲覧通知部260と、正規の受取主か否かを認証する認証部270、クライアント端末B300からの受取商品の指定を受け付ける受取商品受付部275、商品の選択に伴い注文処理を行う注文処理部280からなる注文部285から構成される。

【0032】以下に、上記の構成における詳細な動作を説明する。図7は、本発明の一実施例の動作を説明するためのシーケンスチャートである。

ステップ201) サーバ200は、予め、カタログ掲載商品の候補となる商品情報を記憶装置205内の商品情報蓄積データベース210に、カタログのレイアウトの候補となるカタログレイアウト情報を同じく記憶装置205内のカタログレイアウト情報蓄積データベース220に蓄積しておく。この際、商品情報蓄積データベース210に蓄積される情報の例を図8に示し、カタログレイアウト情報蓄積データベース220に蓄積される情報の例を図9に示す。

【0033】ステップ202) 贈答主が、クライアント端末A100よりサーバ200にアクセスする。

ステップ203) サーバ200は、記憶装置205に格納されたカタログ作成に必要な情報をホームページ上に表示する。この際、表示例を図10に示す。

ステップ204) 贈答主Aは、表示された商品情報からカタログに掲載する商品の指定を行う。この際、図11に示すように、各々の商品の属性(価格、メーカー名、商品規格等)に関して、カタログにその属性情報を掲載

するか否かを選定することができる。なお、指定時の画面表示例を図12に示す。これにより、サーバ200のカタログ掲載商品選定受付部231が指定された情報を受け付ける。なお、WWW上のフォームにより、入力情報をサーバに送信する機能については、W3C(World Wide Web Consortium)が勧告しているHTML言語の基本機能として備わっている。

【0034】具体的には、クライアント端末A100から、贈答主がWWWのフォーム上よりカタログ作成情報を指定する場合に、指定する内容としては、掲載したい商品、掲載したい商品情報(商品規格、メーカー名、写真、紹介文、配送日数等)を指定する。

ステップ205) 続いて、贈答主Aは、表示されたカタログレイアウト情報の中から、カタログを構成するレイアウトの種類の指定を行う。この場合のレイアウトの指定例を図13に示す。また、この際のカタログレイアウト情報の一つとして贈答主Aは自由にメッセージを入力する。この入力画面例を図14に示す。これにより、サーバ200のカタログレイアウト情報選定受付部232が指定されたレイアウト情報を受け付ける。

【0035】具体的には、クライアント端末A100から贈答主がWWWのフォーム上よりカタログレイアウト情報を指定する場合に、指定する内容としては、カタログのレイアウト情報(背景、イラスト、文字色、メッセージ等)を指定する。

ステップ206) さらに、贈答主Aは、受取主Bによって商品の注文がなされた際の支払主の情報の入力を行う。この入力時の画面表示例を図15に示す。これにより、サーバ200の支払者情報入力受付部233が指定された支払者情報の入力を受け付ける。具体的には、支払者の住所、氏名、電話番号、支払方法、注文個数、上限金額等を指定する。サーバ200の支払者情報入力受付部233は、これらの情報を受け付けて、当該情報に一意のカタログIDを付与して顧客管理データベース250に格納する。なお、当該支払者情報を贈答主Aに提示し、修正等の指示を入力させるようにしてもよい。

【0036】ステップ207) さらに、贈答主Aは、受取主Bの情報を入力する。この入力時の画面表示例を図16に示す。これにより、サーバ200の受取情報入力受付部234は、入力された受取者情報の入力を受け付ける。なお、当該受取主情報を贈答主Aに提示し修正等の指示を入力させるようにしてもよい。

ステップ208) クライアント端末A100から入力されたカタログ掲載商品の指定情報、カタログレイアウト指定情報、支払者情報、受取主情報を、贈答主Aによるカタログの生成情報として、カタログ生成情報蓄積データベース240に格納する。この場合に格納される情報の例を図17に示す。

【0037】ステップ209) サーバ200は、送信された支払者情報及び受取主情報を顧客情報として、顧

客情報蓄積データベース250に蓄積する。この場合の顧客情報蓄積データベース250の内容を図18に示す。

ステップ210) サーバ200は、カタログ生成部235を動作させ、サーバ200に送信されたカタログ掲載商品の指定情報、カタログレイアウトの指定情報、受取主情報及び支払者情報に基づいて、商品注文カタログを生成する。生成されたカタログ情報を図19に示す。

【0038】具体的には、カタログ生成情報蓄積データベース240に格納されている情報に基づいて、カタログタイプ(レギュラータイプまたは、コンパクトタイプ)、掲載する商品情報、掲載する商品個数、レイアウト指定情報を判別し、最適なレイアウトをレイアウトパターン群から抽出し、カタログ生成情報蓄積データベース240に再度格納しておき、該当するレイアウトパターンに相当するファイルを抽出して、当該レイアウトパターンに商品情報、イラスト、メッセージ等を当てはめてカタログを生成する。なお、生成したカタログを贈答者Aに対して表示し、修正等の指示入力を受け付けるようにしてもよい。

【0039】なお、当該レイアウトパターンに、商品情報、イラスト、メッセージ等を当てはめ、カタログを生成する際には、図20に示すように、以下の手順で処理を行う。

① レイアウトパターンファイル208上に、予めユーザが指定するメッセージや画像に相当する場所(タグ)にダミー情報を設定しておく。

【0040】② 商品注文カタログ生成/表示部は、ユーザが指定したカタログ生成情報(カタログ生成情報データベース240に格納された情報)を基に、レイアウトパターンファイルの該当するタグを索引し、生成される商品注文カタログ209に文字情報や画像情報を置換する。

ステップ211) サーバ200は、カタログ生成後、贈答主Aが指定したタイミングでカタログ閲覧通知部260を動作させ、受取主Bに対してカタログ閲覧方法を通知する。

【0041】ステップ212) カatalog閲覧方法の指定を受けた受取主Bは、任意のクライアント端末B300からサーバ200にアクセスする。この際、受取主Bは、通知を受けた認証情報(カタログID、パスワード、認証メッセージ)を入力する。

ステップ213) サーバ200は、注文部285内の認証部270を動作させ、受取主Bから送信された認証情報(カタログID、パスワード、認証メッセージ)を識別する。

【0042】ステップ214) 認証において、正確であった場合、商品注文カタログをクライアント端末B300上に表示する。

ステップ215) サーバ200は、受取商品指定部2

75を動作させ、受取主Bが表示された商品注文カタログから受取を希望する商品を指定する。また、このとき、受取主Bは、配送先、配達日時等も入力し、商品の指定と共に注文情報としてサーバ200に送信する。

【0043】ステップ216) サーバ200は、受取主Bのクライアント端末B300から送信された注文情報を、注文管理データベース290に格納する。

ステップ217) また、受取主Bが商品を選択したタイミングで、サーバ200は、注文処理部280を起動させ、注文処理を行う。

ステップ218) サーバ200は、贈答主Aに受取主Bによって選択された通知及び、支払請求を送信する。なお、このとき、贈答主は支払うか支払わないかの選択を行うことができる。

【0044】ステップ219) 贈答主Aは、サーバ200(事業者)から受け取った支払請求に基づいて予め指定された方法により、商品請求の支払を行う。

ステップ220) さらに、サーバ200(事業者)は、受取主Bから送信された注文情報に基づいて、商品配送処理を行う。

ステップ221) サーバ200は、贈答主Aからの支払を確認したあと、注文管理データベース290に支払済情報を格納する。

【0045】次に、上記のステップ206における支払者情報をサーバ200で管理する動作について説明する。図21は、本発明の一実施例の支払者情報管理動作のフローチャートである。

ステップ301) 贈答者Aは、サーバ200に対してWWW上のフォームを用いて支払者情報を指定する。その際に、指定する内容としては、支払者住所、氏名、電子メール、電話番号、支払方法、注文個数、上限金額等がある。

【0046】ステップ302) サーバ200の支払者情報入力受付部233は、贈答者Aからの情報を受信し、その内容の正当性を確認する。

ステップ303) サーバ200は、受信した支払者情報を抽出する。

ステップ304) 抽出された支払者情報をカタログ生成情報蓄積データベース240内の支払者情報13に格納する。

【0047】ステップ305) サーバ200は、カタログID(カタログごとにユニークなもの)を生成する。

ステップ306) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240にカタログIDを格納する。

ステップ307) サーバ200は、生成されるカタログファイルに格納したカタログIDを挿入する。これによりカタログ生成情報蓄積データベース240と生成されたカタログファイルの支払者情報がリンクしたことになる。

【0048】ステップ308) サーバ200は、生成されたカタログファイルのパス情報(URL)を取得する。

ステップ309) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240に取得したパス情報(URL)を格納する。

ステップ310) サーバ200は、設定した支払者情報を贈答主Aに対して表示、確認を促す。

【0049】ステップ311) 贈答主Aは、修正の有無を入力する。

ステップ312) サーバ200は、贈答主Aの確認を受信し、修正が必要な場合は、再度支払者情報の入力を促す。次に、上記のステップ210のカタログ生成時の動作について説明する。図22は、本発明の一実施例のカタログ生成時の動作のフローチャートである。

【0050】ステップ401) 贈答主Aは、サーバ200に対して、WWWのフォーム上よりカタログ作成情報を指定する。その際に指定する内容として、掲載したい商品、掲載したい商品情報(商品規格、メーカー名、写真、紹介文、配送日数等)、カタログのレイアウト情報(背景、イラスト、文字色、メッセージ等)がある。

ステップ402) サーバ200は、贈答主Aからの情報を受信し、内容の正当性を確認する。

【0051】ステップ403) サーバ200は、受信したカタログ掲載情報を抽出する。

ステップ404) サーバ200は、贈答主Aから受信した情報をカタログ生成情報蓄積データベース240内の商品NO情報11とレイアウト情報12に格納する。

ステップ405) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240内の商品NO情報11とレイアウト情報12に格納した情報に基づいて、カタログタイプ(レギュラータイプまたは、コンパクトサイズ)、掲載する商品情報、掲載する商品個数、レイアウト指定情報を判別し、最適なレイアウトをレイアウトパターン群から抽出する。

【0052】ステップ406) サーバ200は、抽出したレイアウトパターンをカタログ生成情報蓄積データベース240に再度格納する。

ステップ407) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240の情報を基に、該当するレイアウトパターンに相当するファイル(雛形)をレイアウトパターンファイル群から抽出し、カタログファイルとしてコピーする。サーバ200は、カタログ生成情報データベース240に再度格納された内容を参照して、カタログ構成要素(商品、商品情報、イラスト、メッセージ等)をカタログファイルに設定する。

【0053】ステップ408) サーバ200は、カタログファイルの内容を贈答主Aに対して表示し、確認を促す。

ステップ409) 贈答主Aは、表示されたカタログフ

ァイルの内容を閲覧し、修正の有無を入力する。

ステップ410) サーバ200は、贈答主Aの確認を受信し、修正が必要な場合には、再度贈答主Aの入力を促す。

【0054】次に、上記のステップ213におけるカタログ閲覧のための認証動作について説明する。図23は、本発明の一実施例の認証動作のフローチャートである。

ステップ501) 贈答主Aは、サーバ200に対してカタログ作成情報(掲載商品、支払者情報等)を指定する(上記のカタログ生成処理)。

【0055】ステップ502) サーバ200は、贈答主Aから受信した情報に基づいて、カタログの作成及び支払者情報の付与(上記の図21及び図22の処理)を行う。

ステップ503) サーバ200は、認証パスワードを生成する。

ステップ504) サーバ200は、生成した認証パスワードをカタログ生成情報蓄積データベース240に格納する。

【0056】ステップ505) サーバ200は、贈答主Aに対して認証メッセージの要求を行う。

ステップ506) 贈答主Aは、サーバ200に対して認証メッセージの入力を行う。指定するメッセージは日本語の入力も許容する。

ステップ507) サーバ200は、受信した認証メッセージをカタログ生成情報蓄積データベース240に格納する。

【0057】ステップ508) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240のカタログ状態フラグを「閲覧可」に設定する。認証情報の付与処理が終了し、カタログがアクティブ状態となる。

ステップ509) 受取主Bはサーバ200にアクセス可能となり、サーバ200は、カタログを閲覧する条件として認証情報(カタログ番号、認証パスワード、認証メッセージ)の入力を要求する。

【0058】ステップ510) 受取主Bは、サーバ200に対してWWWのフォームより認証情報を入力する。

ステップ511) サーバ200は、入力された認証情報に基づいて、カタログ生成情報蓄積データベース240をカタログIDをキーとして検索し、閲覧条件である認証パスワードと認証メッセージを抽出する。

【0059】ステップ512) サーバ200は、カタログ生成情報蓄積データベース240から抽出した認証情報と受取主Bから入力された認証情報とを比較する。

ステップ513) サーバ200は、比較結果がOKであれば、カタログ生成情報蓄積データベース240から該当するカタログのURLを抽出する。結果がNGであれば、認証NGに対応する処理を行う。

【0060】ステップ514) サーバ200は、抽出したURLへ誘導し、受取主Bにカタログ画面を提供する。また、上記の実施例は、図4、図6の構成に基づいて説明しているが、この例に限定されることなく、これらの構成をプログラムとして構築し、オンラインショッピングセンタ装置(サーバ)として利用されるコンピュータに接続されるディスク装置やフロッピーディスク、CD-ROM等の可搬記憶媒体に格納しておき、本発明を実施する際にインストールすることにより容易に本発明を実現できる。

【0061】なお、本発明は、上記の実施例に限定されることなく、特許請求の範囲内で種々変更・応用が可能である。

【0062】

【発明の効果】上述のように、本発明は、贈答主がオンラインショッピングモールの商品をブラウズしながら、1個乃至は複数の商品をカタログ作成用を選択し、ウェブ上に贈答主が選択した商品からなるオリジナルな商品注文カタログが自動作成することが可能となり、受取主は、上記のカタログをウェブ上で閲覧し、受取を希望する商品を選択することができる。これにより、受取主が自らの意思で商品を選択する機会を得ることができる。

【0063】また、本発明は、贈答主がカタログ生成時に予め支払者情報を入力し、支払予約を行う。このとき、カタログには、決済を行うためのユニークなIDが裏情報として付与され、受取主がウェブ上のカタログが受取希望商品を決めた時点で、カタログの裏情報に従い、贈答主に対して自動的に支払要求が行われる。これにより、既に支払が予約された商品注文カタログをウェブ上で提供することができる。

【0064】さらに、本発明は、贈答主が指定した受取主以外にカタログ情報が漏洩することを防ぐため、事業者が受取主に対して付与するID、パスワードといった認証情報に加え、贈答主の受取主に対するメッセージ等、贈答主と受取主との間のユニークな情報を認証情報に使用することでセキュリティの強化を図ることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理を説明するための図である。

【図2】本発明の原理構成図である。

【図3】本発明の概要を説明するための図である。

【図4】本発明のシステム構成図である。

【図5】本発明の一連の動作を示すシーケンスチャートである。

【図6】本発明の一実施例のシステム構成図である。

【図7】本発明の一実施例の動作を説明するためのシーケンスチャートである。

【図8】本発明の一実施例の商品情報蓄積DBに蓄積される商品情報の例である。

【図9】本発明の一実施例のカタログレイアウト情報蓄

積DBに蓄積されるレイアウト情報の例である。

【図10】本発明の一実施例の商品注文カタログ生成時の画面表示例(その1)である。

【図11】本発明の一実施例の商品注文カタログに掲載する商品情報の指定例である。

【図12】本発明の一実施例の商品注文カタログ生成時の画面表示例(その2)である。

【図13】本発明の一実施例の商品注文カタログのレイアウト情報の指定例である。

【図14】本発明の一実施例のカタログレイアウト情報の入力例である。

【図15】本発明の一実施例の支払者情報の入力例である。

【図16】本発明の一実施例の受取主情報の入力例である。

【図17】本発明の一実施例のカタログ生成情報蓄積DBに蓄積される生成情報の例である。

【図18】本発明の一実施例の顧客情報蓄積DBに蓄積される顧客情報の例である。

【図19】本発明の一実施例の商品注文カタログの生成例である。

【図20】本発明の一実施例の商品注文カタログ生成部の処理を説明するための図である。

【図21】本発明の一実施例の支払者情報管理動作のフローチャートである。

【図22】本発明の一実施例のカタログ生成時の動作のフローチャートである。

【図23】本発明の一実施例の認証動作のフローチャートである。

【図24】従来のショッピングの例を示す図である。

【符号の説明】

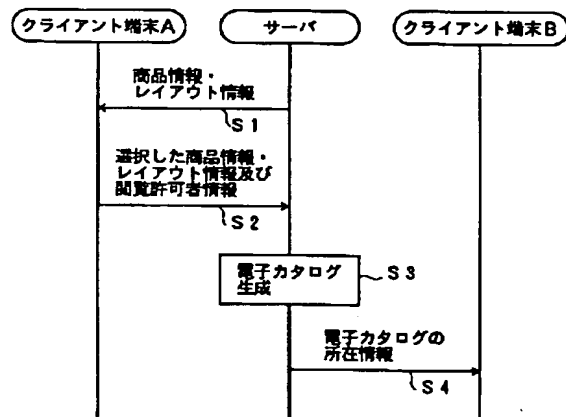
- 1 記憶手段
- 2 選択情報送受信手段
- 3 カatalog生成手段
- 4 カatalog所在情報送信手段
- 11 商品NO情報
- 12 レイアウト情報
- 100 贈答主端末
- 110 カatalog掲載商品指定部、WWWブラウザ
- 120 カatalogレイアウト情報指定部、メールソフト
- 130 支払者情報入力部
- 140 受取者情報入力部
- 200 サーバ
- 201 メモリ
- 202 通信制御装置
- 203 表示装置
- 204 入出力装置
- 205 記憶装置
- 206 CPU
- 207 商品注文カatalog機能部

208 レイアウトパターンファイル
 209 商品注文カタログ
 210 商品情報蓄積部、商品情報DB
 220 カタログレイアウト情報蓄積部、カタログレイアウト情報蓄積DB
 230 商品注文カタログ生成・表示部、商品カタログ生成部
 231 カタログ掲載商品選定受付部
 232 カタログレイアウト情報選定受付部
 233 支払者情報入力受付部
 234 受取者情報入力受付部
 235 カタログ生成部

240 カタログ生成情報蓄積部、カタログ生成情報蓄積DB
 250 顧客情報蓄積部、顧客管理DB
 260 カタログ閲覧方法通知部、カタログ閲覧通知部
 270 カタログアクセス時認証部、認証部
 275 受取商品受付部
 280 注文処理部
 290 注文情報蓄積部、注文管理DB
 300 受取主端末
 310 受取希望商品指定部、WWWブラウザ
 320 メールソフト

【図1】

本発明の原理を説明するための図



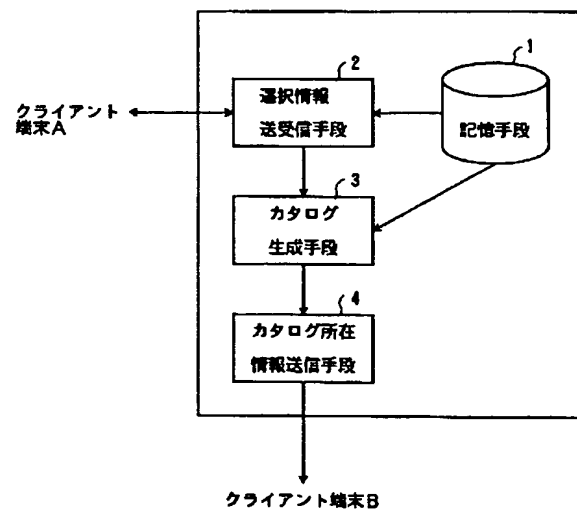
【図12】

本発明の一実施例の商品注文カタログ
 生成時の画面表示例（その2）

カタログに掲載する商品情報をお選びください		
	表示する	表示しない
商品名	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
商品規格	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
メーカー名	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
価格	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
消費税区分	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
配送費	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
配送所要日数	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
在庫数	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
照会情報	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
...	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
...	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
次に進む		

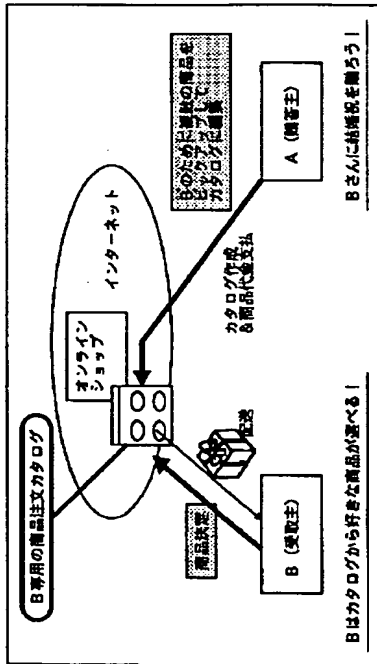
【図2】

本発明の原理構成図



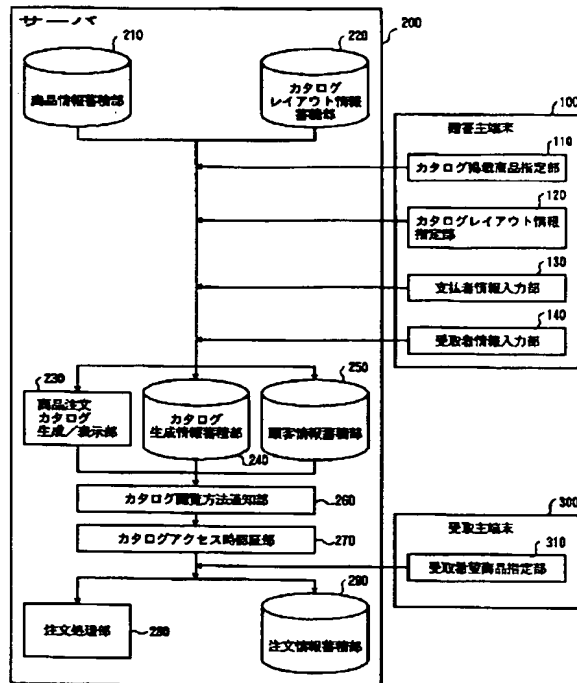
【図 3】

本発明の概要を説明するための図



【図 4】

本発明のシステム構成図



【図 9】

本発明の一実施例のカタログレイアウト情報蓄積DBに蓄積されるレイアウト情報の例

属性	パターン	背景	イラスト	ボタン	文字	定型メッセージ
1	A	b	●		赤
2	B	c	▲		青
3	C	c	⊕		黄
4	D	d	△		黒
5	E	e	□		緑
...

【図 13】

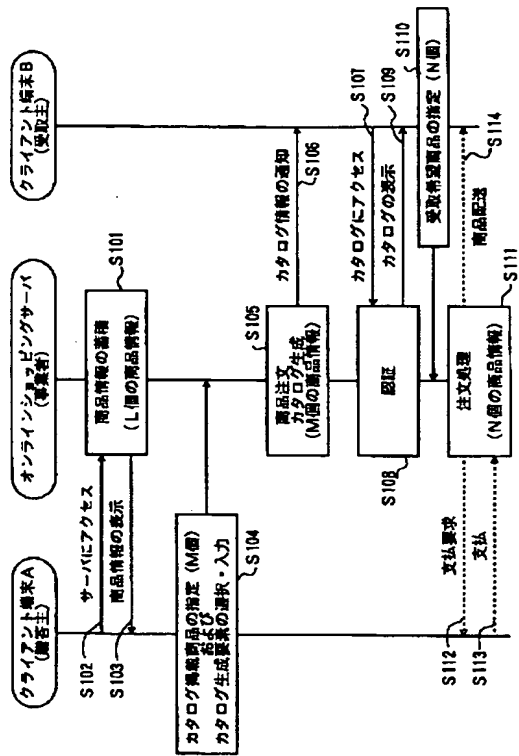
本発明の一実施例の商品注文カタログのレイアウト情報の指定例

属性	パターン	背景	イラスト	ボタン	文字	定型メッセージ
1	A	b	●		赤
2	B	c	▲		青
3	C	c	⊕		黄
4	D	d	△		黒
5	E	e	□		緑
...

● 顧客主が指定したパターンを組み合わせてカタログレイアウトを生成する

【図5】

本発明の一連の動作を示すシーケンスチャート

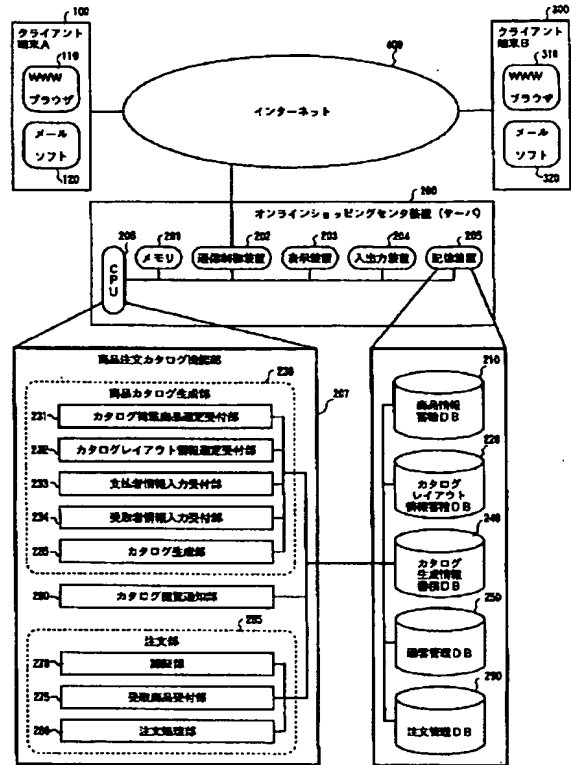


注: L M NはN

→: オンライン上の作業を示す
---: 必ずしもオンライン上のみで行われるとは限らない

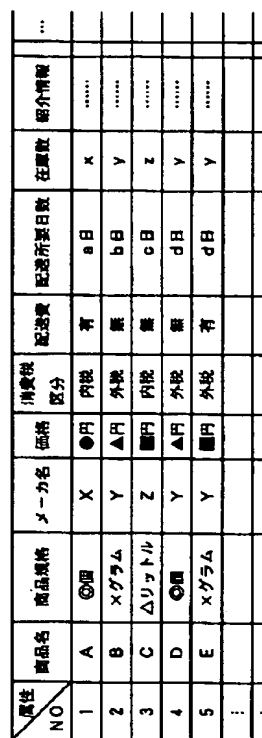
【図6】

本発明の一実施例のシステム構成図



【图 8】

本発明の一実施例の商品情報蓄積DBに蓄積される商品情報の例



【図10】

本発明の一実施例の商品注文カタログ
生成時の画面表示例（その1）

カタログに掲載する商品をお選びください									
商品名	商品規格	メーカー名	価格	消費税区分	配送費	配送所要日数	在庫数		
商品A コメント			・・・円	・・・	・・・	・・・日	・・・		
□この商品を選択する									
商品B コメント			・・・円	・・・	・・・	・・・日	・・・		
□この商品を選択する									
商品C コメント			・・・円	・・・	・・・	・・・日	・・・		
□この商品を選択する									
商品D コメント			・・・円	・・・	・・・	・・・日	・・・		
□この商品を選択する									
商品E コメント			・・・円	・・・	・・・	・・・日	・・・		
□この商品を選択する									

次に進む

【図11】

本発明の一実施例の商品注文カタログに
掲載する商品情報の指定例

属性	商品名	商品規格	メーカー名	価格	消費税区分	配送費	配送所要日数	在庫数	紹介情報
NO	1	①車	X	●円	内税	有	a日	x	...
2	△	△リヤットル	△	△円	外税	無	b日	y	...
3	△	△リヤットル	△	△円	内税	無	c日	z	...
4	△	△リヤットル	△	△円	外税	無	d日	y	...
5	△	△リヤットル	△	△円	外税	有	d日	y	...
...

：顧客主が指定した情報のみをポップアップしてカタログに表示する

【図14】

本発明の一実施例のカタログレイアウト情報の入力例

カタログのレイアウトを作成します

●メッセージをご入力ください

●背景パターン ☐

☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☒ 4 ☐ 5 ☒ 6

●イラスト ☐

☒ 1 ☐ 2 ☐ 3

●ボタン ☐

☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☒ 4 ☐ 5 ☒ 6

●文字 ☐

1) ×× 2) ×× 3) ××

●定型メッセージ ☐

1)
2)
3)

次に進む

【図15】

本発明の一実施例の支払者情報の入力例

贈答主（支払者）の情報を入力してください

* お名前 _____

フリガナ _____

メールアドレス _____

* 贈答主のTEL _____

贈答主のFAX _____

贈答先のTEL _____

贈答主の郵便番号 _____

* 贈答主のご住所 _____

ご職業

性別 ☐ 女性 ☐ 男性

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

支払方法 ☐ 郵便振込 ☐ クレジットカード

次に進む

【図16】

本発明の一実施例の受取主情報の入力例

受取主の情報を入力してください

* 受取主のお名前 _____

フリガナ _____

メールアドレス _____

* 受取主のTEL _____

受取主のFAX _____

受取主の郵便番号 _____

受取主のご住所 _____

性別 ☐ 女性 ☐ 男性

カタログの必要事項を入力してください

受取主へのカタログ告知日時 _____

ご注文の上限金額 _____

カタログの有効期限 _____

送信

【図19】

本発明の一実施例の商品注文カタログの生成例

お誕生日おめでとうございます

☒ お好きな商品をお選びください

<p>商品A 規格 配送所要日数</p> <p>商品説明.....</p> <p><input type="checkbox"/> この商品に決定する</p>	<p>商品B 規格 配送所要日数</p> <p>商品説明.....</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> この商品に決定する</p>
<p>商品D 規格 配送所要日数</p> <p>商品説明.....</p> <p><input type="checkbox"/> この商品に決定する</p>	<p>商品E 規格 配送所要日数</p> <p>商品説明.....</p> <p><input type="checkbox"/> この商品に決定する</p>

送信

【图 18】

本発明の一実施例の顧客情報蓄積DBに蓄積される顧客情報の例

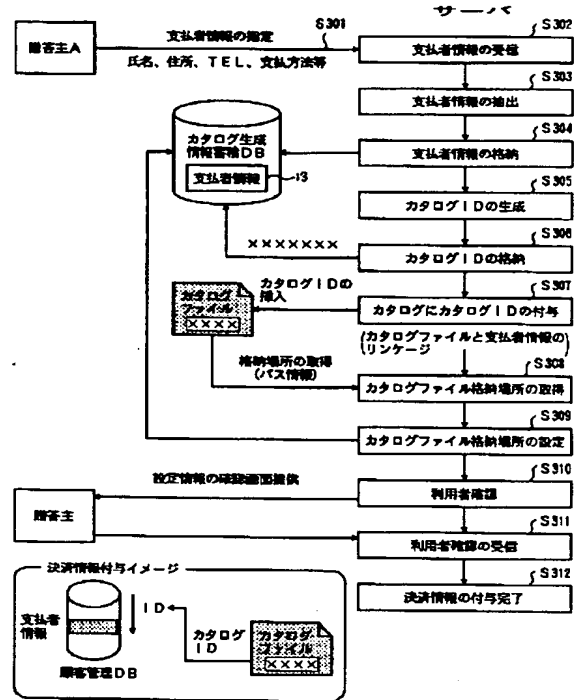
[illegible]

(※)：商品NO、レイアウト情報、支払情報など複数の情報を持つ項目については、各々詳細項目が設定される

[illegible]

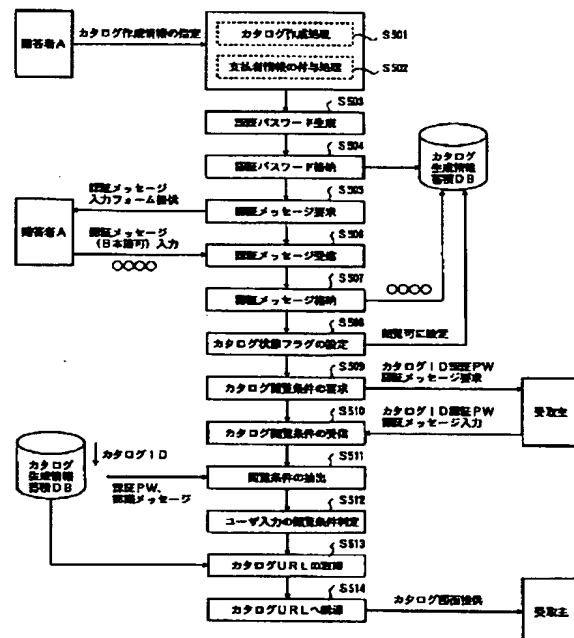
【图 2 1】

本発明の一実施例の支払者情報管理動作のフローチャート



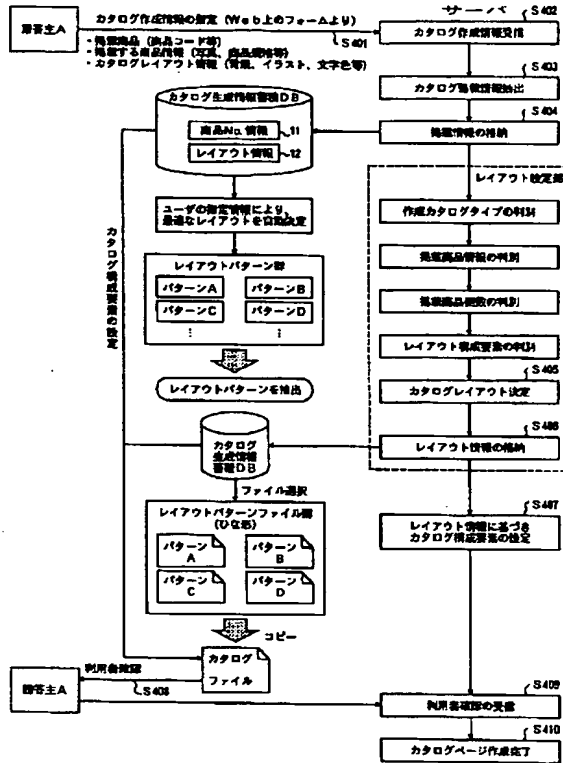
【図 23】

サーバ



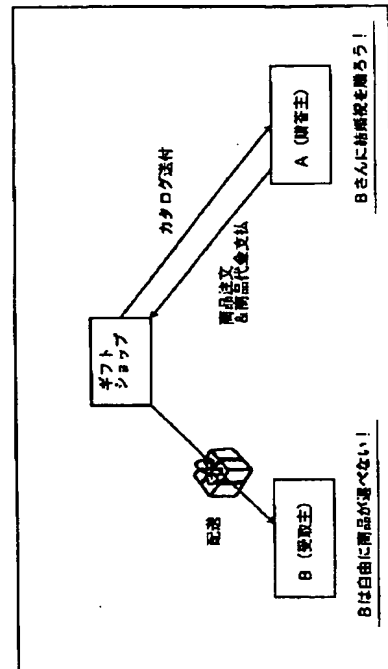
【図 22】

本発明の一実施例のカタログ生成時の動作のフローチャート



【図 24】

従来のショッピングの例を示す図



フロントページの続き

(72) 発明者 寺木 修
 東京都新宿区西新宿三丁目19番2号 日本
 電信電話株式会社内

Fターム(参考) 5B049 AA02 BB11 CC02 CC05 CC10
 CC36 FF03 GG04